

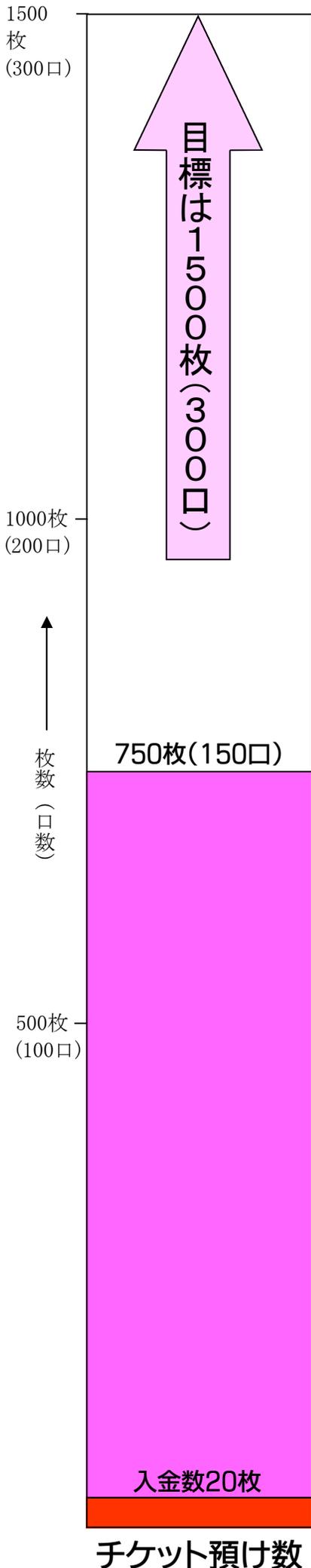
「いのちの山河」NEWS

呉上映会
3月28日(日)
①10:30 ②13:30
ビューポートくれ
大ホール

VOL. 2
2010/3/6発行
「いのちの山河」
呉上映実行委員会
〒737-0045
呉市本通6-5-22
呉映画サークル内
T0823-24-0217

3月4日現在

会場を満席にするために いま、目標の半分 [3月4日現在]



1口5枚チケットを300口預ける目標に協力を

宣伝隊日記

●焼山で完売！
焼山北のKさんは俳句のサークルで宣伝。俳句の先生や生徒が買ってくれ5枚完売！

●追加を頼む！
呉駅前のM食堂のお客さんのKさんに5枚預けたところ、一週間後に完売し、もう5枚追加を頼む。

●三条で一枚
三条商店街でポスターを掲示しているところ、近所の年配者が一枚ほしいと買ってくれた。

●お寺でスピーチ
浄土真宗の安芸南組(あきなんそ)中央ブロック婦人会の研修会が長ノ木町・光行寺で行われ、50名以上の市内各お寺の婦人の方の前で上映会協力の訴えをさせていた。

●本堂でのスピーチは緊張してしまいました。あとで主催寺



ビューポートくれ大ホールの250席×2回上映し500席を満席にしよう。5枚ひと口のチケットを300人に預ける大運動を行っています。

●郷原作業所でPR
郷原たまご作業所を訪ね、所長にチケット2口くらい協力依頼すると、生存権の問題は「きょうされん」でも重要な課題だから全職員に行かせたいと6口預かってくれる。また、たまご事業部開発中の桜の花をちりばめたシフフォンキーをよばれる。

●支所で喜ぶ
ある支所へポスター掲示依頼のため窓口へ訪ねると奥から責任者(支所長かも?)が出て「これ、映画サークルですか、陰ながら応援していますよ」と一番目立つところへ掲示してくれた。ちよつと気をよくした一日。

●市内全小中学校に案内
市内70校の教職員、PTA役員

県内上映会NEWS

■佐伯区大成功！
県内上映のトップを切って上映された佐伯区民センター(700席)は617名の入場があり実行委員会メンバーも驚く大盛況ぶり。

■福山ひとりで200枚
本作品に保健課長役で出演する永野典勝さんは福山出身の無名塾俳優。彼のお母さんが福山上映会のチケットを追加追加と引き取り、親戚縁者から友人200人に買ってもらっているそうです。



■福山自動車時計博物館
本作のラストシーン。豪雪地の念願であった除雪が実現し、冬季のバス開通に登場するボンネットバス。いすゞBXD

30(1963年式)は福山自動車博物館が修復再生したもの。
■東広島市医師会が後援を決定！
尾道上映会の尾道市医師会共催について、東広島上映会では地元医師会が後援を決めた。

